

東海大学工学部紀要・原稿提出時著者チェックシート

筆頭著者名・所属
論文題目
備考（印刷原稿等の体裁に関する要望等）

◎各項目の左「□」欄に「レ」点でチェックする。

1. 原稿

1.1 用紙

- 原稿のページ数は、「工学部和文紀要一般規定の7.」の記事種別に定める範囲となっているか.
- 原稿は刷り上がり A4 判 25 字×51 行×2 段組（2550 文字）となっているか.
- 原稿は A4 判用紙にレイアウトされているか.
- 表題で始まるレイアウト用紙を第 1 ページとして、漏れなくページを記入してあるか.
- 図表および写真がもれなくレイアウト内の所定の位置に貼り付けてあるか.

1.2 文体・用語

- 文体は原則として常用漢字，現代かなづかいにより口語体（である調）で簡潔明確に記述してあるか.
- 学術用語は原則として文部科学省編の「学術用語集」に従っているか.

1.3 単位

- 単位は原則として SI 単位を用い，その表示方法は JIS Z 8203 「国際単位系（SI）及びその使い方」に従っているか.

2. 記載の順序・方法

2.1 1 ページ目

- 第 1 ページには次の事項が番号順に記載されており，その体裁は原稿見本（和文）に従ったものとなっているか.
- (1) 和文表題 は「MS 明朝, 16 点」となっているか.
- (2) 和文著者名 は「MS 明朝, 12 点」となっているか.
- (3) 英文表題 は「Times New Roman, 14 点」となっているか.
- (4) 英文著者名は「Times New Roman, 11 点」となっているか.
- (5) 英文要旨 は「Times New Roman, 9 点」となっているか.
- (6) 英文キーワード は「Times New Roman, 9 点」となっているか.
- (7) 本文 は「MS 明朝, 9 点」となっているか.

本文は、原稿見本（和文）のように上記(1)～(6)のうち必要な項目を記述した後に、1行空けて書き始めているか。

(8) 著者の所属・役職は「MS 明朝, 9ポイント」となっているか。

最下段に本文との間に線を入れて欄を設け、和文の所属、役職を記載してあるか。

(9) ヘッダーは「MS 明朝, Times New Roman, 8ポイント」となっているか。

ヘッダーに、「東海大学紀要工学部 Vol. , No. , 20XX, pp. -」を記載してあるか。

2.2 2ページ目以降

参考文献は「MS 明朝, 9ポイント」となっているか。

付録は「MS 明朝, 9ポイント」となっているか。

偶数ページのヘッダーに、和文表題を記載し、奇数ページのヘッダーに和文著者名を「MS 明朝, 8ポイント」で記載してあるか。

2.3 最終ページ

最終ページの文末は、原則2段組の左・右の段を揃えて書き終えるように作成してあるか。（片側1段にならないようにしてあるか。）

3. 記載の方法

3.1 和文表題

原稿の内容が的確に表され、かつ簡潔な表題となっているか。

表題が長く30字以上にわたり、印刷された各偶数ページのヘッダーに1行でおさまらないときは、その略し方を別に指定しているか。

一連の内容を投稿する場合は、その原稿の内容を的確に表す独立した表題をつけ、大題名は脚注として表題の下に左右に線を入れて記載されているか。

3.2 英文表題

英文表題は冠詞、接続詞および前置詞のほかは、すべてその頭文字を大文字で書かれているか。

3.3 英文アブストラクト

アブストラクトの文字数は200ワード程度とし、表題・著者名のあとに書かれているか。

アブストラクトはそれ自体で独立した報告になっているように書かれているか。

3.4 キーワード

論文の内容をあらわすキーワードが英文でアブストラクトのあとに3～5語句でかかっているか。

キーワードは、それぞれカンマ「,」で区切られているか。

3.5 著者名

著者の数が多く30字にわたり印刷された各奇数ページのヘッダーに1行でおさまらないとき、その略し方を別に指定しているか。

著者の職名は著者名の右肩に星印*をつけ（共同発表者が2名以上の場合は、*印は*1, *2, *3, *4のようにする）、第1ページの脚注に星印を先頭に下記のように記載されているか。

例：*1 工学部〇〇工学科教授（または准教授，専任講師，助教，非常勤講師，技術員）

*2 工学研究科〇〇工学専攻修士課程

著者の身分・所属の記入が、論文に記載された内容の研究に関与したときの所属・身分となっているか。

英字著者名は、著者の姓名を略さず、完備された形で書かれ、姓はすべて大文字、名は頭文字だ

け大文字となっているか.

3.6 本文

章および節の題目には、下記の例のようにポイント・システムの番号をつけ、章は中央揃え、節は1字控えとなっているか.

例： 章：□□□□ 1. まえがき□□□□ (□は空白の間隔の印し)

節：□1.2 中性子の発見

句読点はピリオド (.) とカンマ (,) を用い、(。) や (,) は用いていないか.

3.7 数式

数式の中の変数は一般にイタリックとし、その他は平文(Plain)としているか.

二重下ツキは用いていないか. やむをえず用いるときは、特に指定の仕方を工夫して、誤りのないようにしているか.

式番号は(1), (2), …のように通し番号としているか.

式番号を文中で使用するときは、式(1), 式(2)としているか.

その他、数式に関し「工学部和文紀要投稿規定 3.7 数式」の記述要領に沿って書かれているか.

3.8 図・写真・表

図・写真・表がそれぞれのコピーあるいはイメージをレイアウト原稿の所定の位置に貼り付けてあるか.

図表中の説明文は刷り上がりサイズで十分読みとれる大きさと記入されているか.

図・写真・表の番号は、それぞれの通し番号としているか.

図および写真の番号と題目は、図または写真の下方に書かれているか.

図および写真の表題・説明・図中の文字はすべてを英文で書かれているか.

写真も図 (Fig.) として通し番号を付けているか.

表の番号と題目は表の上方に、表の説明は表の下方または記事欄をもうけて書かれているか.

表の題目・説明・表中の文字はすべてを英文で書かかれているか.

図・写真・表・数式を本文中に引用する場合、Fig.3, Fig.5, Table 2, 式(3)と書かれているか.

3.9 脚注

脚注を要する場合は、その箇所の文字の右肩に星印*1, *2, …をつけ、そのページの下段に横線で本文と区別して、星印を先頭に改行して記入されているか.

3.10 参考文献

本文中の参考箇所に参考文献の番号(key number)を付ける場合、原則として文章のピリオド、コンマのあるところの直前の文字の右肩に上付けでつけられているか.

key number にはその右方に左向き片カッコをつけて、同じ箇所に2つ以上つけるときは、その間にカンマを入れて書かれているか.

参考文献は、本文の終わりに文献番号順に一括記入して書かれているか.

4. 原稿提出

下記のもの全てが提出されているか.

①原稿2部 ②投稿表紙 ③原稿提出時著者チェックシート ④アブストラクトの査読用原稿

提出原稿のコピーを著者は保管しているか.

以上